

# 一般会計予算

総質疑数243件(本会議135件、委員会108件)

## 《主な質疑》

### 教育相談室(広域通称教室)の建物購入は必要なのか

問 今の場所は駅に近く歩いて行けたが、新しい場所では不便はきたさないのか。子育て支援センターや既存の施設に移ることは考えなかったのか。借りるという選択はなかったのか。

答 利用者は、車での送迎が中心です。移転までの期間が限定されることもあり、いろいろな場所を検討しましたが、子どもたちの立場を考えて静かな環境を重視しました。借りるという選択はありませんでした。

### 細川紙のユネスコ登録に向けて

問 この1年間、町はどのような事業に取り組むのか。

答 警察と協議し、歩行部分にカラー舗装(グリーンベルト)を設けて、歩行者の安全を確保しています。ドライパーの方も配慮され、お互いに譲り合って交互通行をしていただいていますので、安全は確保されていると考えています。

### 一時保育事業が拡大されるが

問 一時保育事業を竹沢保育園で開始することだが、職員の配置や保育時間、情報提供は。

答 1歳児から受け入れ、1日3人程度を見込んでいます。臨時職員を1人配置します。保育時間は8時半から16時半の間です。入所説明会などでも情報は提供してきました。広報やホームページ等でも行なっていく予定です。

### 町立学校のエアコン設置

問 平成26年度5校、平成27年度4校と2年度にまたがるが、なぜ一緒にできないのか。

答 当初、熱源は全校で都市ガスを予定していました。しかし、配管が整備されていない地域もあるので、電気とガスを使用することになりました。今年度は、電気を熱源とする町立学校(八和田・みどりが丘・東小川・竹沢各小学校、樺台中学校)に限り、設置を図ります。

### 子育て支援センターの民間委託

問 子育て支援センターが民間委託となるが、職員の研修の場や役場との連携がしっかりとれるのか。町側の対応は。

答 NPOを委託先と考え、

### 伝統工芸会館の役割は

問 観光的要素を持ち、気軽に紙漉き体験ができる場所として位置づけたいかと思えます。

答 後継者を育成するには費用がかかるが、研修者本人には手当ては渡っているのか。

### パトリアの改修

問 今後の展開と運動器具の設置は。

答 今回は、プールの床をフラットにします。利用者が増えることを期待しています。運動器具の設置はスペースがないので、空き部屋ができた段階で考えていきます。

### 後期高齢者の健診

問 特定健診に比べると後期高齢者の健康診査は充実しているとは言えない。利便性は図られたのか。

答 新年度から対象者枠を360人に、申請窓口を拡大しパトリア・福祉課、公民館などでも受け付けます。

### 駅北側整備事業は

問 小川町駅北側の整備事業(測量など)について、今後の計画は。

答 鉄道会社等との協議や、道路確保のための用地の資料にします。北口開設に向けて、一步を踏み出しているということです。

### 女性消防団員の活躍を

問 非常備消防費の増額の主な理由は。

答 女性消防団の活動用に広

### 土砂災害ハザードマップの作成

問 避難場所の設定や訓練等の実施は。

答 まずは危険箇所の周知を第一に考えています。今後は、このハザードマップをもとに、土砂災害に対する避難経路や場所の再考も必要になってくると考えています。

### ホームページのリニューアル

#### 充実される内容は

問 お子さんからお年寄り、障害者や外国の方まで幅広くアクセスしていただけるよう、公平性と利便性を図ります。委託業者のノウハウと今までの閲覧状況を踏まえて、

## 平成26年度予算

# 総額166億9192万円

一般会計 97億9000万円

特別会計 69億192万円

国民健康保険	34億2470万円
後期高齢者医療	3億3700万円
介護保険	23億5291万円
下水道事業	7億574万円
農業集落排水事業	8157万円

(千円単位四捨五入)



一時保育事業が始まった竹沢保育園



新しい教育相談室(武道館隣)